

科目名	災害からの復興			ナンバリング	GEN214	授業形態	講義
対象学年	1年	開講時期	前期	科目分類	選択	単位数	2単位
代表教員	菅野昌史	担当教員	吉川真一・林洋一・山本佳子				

授業の概要	東日本大震災の発生から7年が経過した。その後も日本各地では災害による被害が相次いでいる。この講義では、東日本大震災を含め、3つの震災を取り上げ、「災害」や「復興」の意味について多様な視点から解説する。それらを学ぶことにより、自らが暮らす地域で必要とされる復興に向けた社会貢献について、受講者それぞれが自分の考えを持ち、行動できるようになることを目的とする。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 東日本大震災、阪神淡路大震災、関東大震災について、その後の復興のプロセスを説明できる。</li> <li>2. 災害に対応する各種専門家の役割と意義について説明できる。</li> <li>3. 「災害」や「復興」に関するキーワードについて説明できる。</li> <li>4. 災害からの復興に対する個人の役割について自分の考えを持ち、行動できる。</li> </ol>						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	テーマに関連する事項に関して、インターネットや文献資料等を検索し、あらかじめ疑問をもって授業に臨む。その上で、授業中には、その疑問は解決されたのか、また、あらたな疑問はないかを意識ながら話を聞き、随時メモをとるようにする。						
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】						
		1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
		2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。					
	○	3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。					
	○	4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
<ol style="list-style-type: none"> <li>①3つの震災について、その後の復興のプロセスを含め説明できる。</li> <li>②災害に対応する各種専門家の役割と意義について説明できる。</li> <li>③「災害」や「復興」に関するキーワードについて、その意味を説明できる。</li> <li>④災害からの復興について、自分なりの役割を説明できる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①3つの震災について、その後の復興のプロセスを批判的に説明できる。</li> <li>②災害に対応する各種専門家の役割と意義について、災害発生から復興のプロセスと関連づけながら説明できる。</li> <li>③「災害」や「復興」に関するキーワードについて、自分なりの考察を加えて説明できる。</li> <li>④災害からの復興について、今後の課題とその改善に向けた自分の役割を説明できる。</li> </ol>

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
定期試験(中間・期末試験)	○	○	○		○		70%
小テスト・授業内レポート	○	○			○		20%
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加			○	○	○		10%
出席			○	○			加点はしないが、減点となることもある。

課題、評価のフィードバック	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 毎回の授業で提出してもらったアクションペーパーについては、次の時間いくつかを紹介しコメントする。</li> <li>2. 授業に関する質問や相談には随時応じる。</li> <li>3. 最終評価に関しては学生からの要請があれば、その根拠を示し、説明する。</li> </ol>
---------------	--

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	日本における災害の歴史 (担当:菅野)	第二次世界大戦後を中心に、日本に大きな被害をもたらした災害について時系列で解説する。	
	第2回	震災から学ぶ①－阪神淡路大震災(1) (担当:菅野)	阪神淡路大震災の概要について解説する。	
	第3回	震災から学ぶ②－阪神淡路大震災(2) (担当:菅野)	阪神淡路大震災において明らかになった課題について解説する。	
	第4回	震災から学ぶ③－東日本大震災(1) (担当:菅野)	東日本大震災の概要について解説する。	
	第5回	震災から学ぶ④－東日本大震災(2) (担当:菅野)	東日本大震災において明らかになった課題について解説する。	
	第6回	災害時における医療の役割 (担当:吉川)	東日本大震災における薬剤師の具体的な活動内容と医療活動の意義について解説する。	
	第7回	災害復興における心のケアの役割 (担当:林・山本)	東日本大震災における臨床心理士の具体的な活動内容とメンタルケアの意義について解説する。	
	第8回	震災から学ぶ⑤－関東大震災(1) (担当:菅野)	関東大震災の概要について解説する。	
	第9回	震災から学ぶ⑥－関東大震災(2) (担当:菅野)	関東大震災において明らかになった課題について解説する。	
	第10回	「災害」とは何か① (担当:菅野)	「災害」という概念について、他の概念と関連づけながら解説する。	
	第11回	「災害」とは何か② (担当:菅野)	「災害」という概念について、その意味を検討する。	
	第12回	「復興」とは何か① (担当:菅野)	「復興」という概念について、他の概念と関連づけながら解説する。	
	第13回	「復興」とは何か② (担当:菅野)	「復興」という概念について、その意味を検討する。	
	第14回	「復興災害」について考える (担当:菅野)	「復興災害」という概念について、具体的な事例をもとに解説する。	
	第15回	まとめ(担当:菅野)	これまでの授業内容をふまえたレポート作成の課題に取り組む。	
	試験	定期試験は実施しない。		
授業の進め方		基本的に講義と質疑応答とする。ただし、ビデオ視聴、外部講師による講演を行うこともある。		
授業外学習の指示		授業内容に関連する書籍、新聞記事等を熟読し、疑問点をもって授業に臨む。授業中に配布された資料を中心に授業の内容を復習する。不明な点は必ず教員に質問する。  (授業外学習時間: 毎週 180 分)		

教科書	とくに指定しない。
参考書	授業内で適宜指示する。
参考URLなど	授業内で適宜指示する。
その他	